

平成 25 年度障害馬術コースデザイナー講習会 実施要項

1. 目的 当連盟の個人普通会員が主催競技会および公認競技会における障害馬術コースデザイナーとして従事するための基礎養成、資質向上ならびに資格付与を行なう。
2. 主催／運営 公益社団法人 日本馬術連盟 / 障害馬術本部
3. 講師

村田 達哉	障害馬術本部委員／FEI レベル 3	コースデザイナー
高橋 尚裕	FEI レベル 3	コースデザイナー
加藤 順一	FEI レベル 2	コースデザイナー
平山 一哉	障害馬術本部委員／FEI レベル 4	審判員
白川 将基	FEI レベル 3	審判員
4. 期日・会場 ※受講区分に係らず、計 2 日間の出席が必須です。
 - (1) 西日本会場
期日：平成 26 年 2 月 22 日(土)～23 日(日)
会場：三木ホースランドパーク 管理棟 2 階会議室
 - (2) 東日本会場
期日：平成 26 年 3 月 15 日(土)～16 日(日)
会場：日本中央競馬会 馬事公苑 講堂

(タイムスケジュール)	1 日目	2 日目
受付	9：30～	9：00～
講義	10：00～	9：30～
終了	17：00 頃	17：00 頃
5. 講義内容
 - 《共通》(1) 審判とコースデザイナーの関連規程(講義)
 - (2) 平成 26 年度公認競技会規程の主な改訂(講義)
 - (3) 競技種目・障害物(講義)
 - (4) コースセッティング・分析について(講義・実習)
 - (5) 資格制度／コース作成プラン(講義)
 - (6) コースプラン作成(実習)
 - (7) 作成したコースプランに基づく個人面談
 - 《新規》(1) コースデザインの基本と役割(講義)
 - (2) コースプランの作成の仕方とデザインの傾向(講義)
 - 《昇格・更新・復活》 コースデザインの傾向と注意点
 - 《新規・昇格・復活》 検定試験 (コース図作成・筆記)

※講義内容は変更する場合がある。

6. 申込方法等

- (1) 受講資格 《新規》 18才以上の個人普通会員で審判員資格を有する者。
《昇格》 1級への昇格を目指す2級コースデザイナー資格を有する者で、障害馬術コースデザイナー資格付与基準を満たしている者。
《復活》 更新講習会未受講等により資格が失効した者。
《更新》 コースデザイナー資格を有する者（国際コースデザイナー有資格者を除く）。
《聴講》 個人普通会員である者。
- (2) 受講料 10,000円
※《聴講》受講者は、5,000円
- (3) 受講料振込先 三菱東京UFJ銀行 本店 普通 1447629 (公社)日本馬術連盟
- (4) 受講申込 受講料を振込の上、指定の受講申込書を送付のこと。また、入金済みの証となるもの(ATMの振込明細書の写し等)を添付のこと。
- (5) 申込書送付先 《郵便》〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16-6F
日本馬術連盟 障害馬術担当係
《FAX》03-3297-5617
《e-mail》tanaka@equitation-japan.com
- (6) 申込締切 ①西日本会場 **平成26年2月10日(月)** 必着
②東日本会場 **平成26年3月3日(月)** 必着

※ 申込書の受領と受講料の入金をもって申し込みとする。

※ 一度納入した受講料は、主催者の都合により参加を取り消した場合、あるいは開催を中止した場合以外は返却しない。

7. その他

- (1) 下記書籍・用具を持参のこと。講習会当日は書籍の販売は行なわないので、受講申込に合せて事前に購入のこと。
・書籍「日本馬術連盟 競技会関連規程集 平成25年度版」※連盟HPからダウンロード可
・書籍「国際馬術連盟 国際障害馬術競技会メモランダム」
・筆記用具等のコース図作成に必要な用具
- (2) 両会場とも、定員はおよそ40名を予定している。申込締切後であっても、定員に余裕がある場合は、追加受付を行なう場合がある。
- (3) 競技場内で実習を行なうため、雨天時でも対応できるよう相応の服装を用意のこと。
- (4) 昼食は主催者で用意する。
- (5) 交通費、宿泊費は自己負担とする。宿舍が必要な場合は各自手配のこと。
- (6) 東日本会場について、会場内の駐車票は用意がないので、お車でのご来場はご遠慮願います。
- (7) 本講習会は、公認競技会「第6回みつきいインドアトライアル(主催:三木山人と馬とのふれあいの森協会)」と「第34回スクーリングジャンプ&ドレッシング Part II(主催:東京都馬術連盟)」の協力を得て、コースセッティングなどの実習を行なう。
- (8) 各種お問合せは、日本馬術連盟事務局(TEL:03-3297-5611)まで。